安全・安心を確保するティーズワードスタジオの対策

<安全と安心何が違うの?>

「安全」とは、客観的・科学的な「事故や危害がない状態」を指します。 「安心」とは、主観的な「心配や不安がない心理的な状態」を指すと

<労働災害を防止する5つの安全対策>

- ♣ 安全衛生教育を徹底する
 - ・雇入れ時教育・作業内容変更時教育など、労働者が業務を開始する際に、安全または衛生に関する知識を付与します。
 - ・健康教育として、労働者の健康管理を目的とした教育を実施します。
- ↓ リスクアセスメントを実施する
 - ・作業に潜む「危険性」または「有害性」を特定し、災害の発生可能性と重篤度から「リスク」を見積もり、その優先度に基づいて対策を講じます。
- **↓** KY 活動を徹底する(危険予知活動)
 - ・作業前に潜む危険を話し合って洗い出し、具体的な対策を立てて災害を未然に防ぐため の活動を徹底します。
- ↓ 特別教育を実施する
 - ・特別教育では、クレーン運転業務や高所での作業など、一定の危険・有害な業務に就く 労働者に対して、特別の教育を実施します。
- **↓** 5Sを徹底する
 - ・整理、整頓、清掃、清潔、躾の5つを徹底し、事故のない作業を進めます。

<施主様や地域住民の方々或いは労働者への安心対策>

- ・工事期間前に、施主様や地域住民の方々への丁寧な説明を徹底します。
- ・予期せぬ事故・災害等に対処すべく備蓄品(救急用品等)を用意することで安心を 確保します。
- ・作業現場のパトロールや、現場近くの地域住民の方々への誘導等を徹底します。
- ・産業廃棄物等の有害物質を徹底管理し、地域に流出しないよう徹底いたします。